

トライ



No.122 2024年9月

連合群馬高崎地協

発行人 猪岡 真也

編集 広報部

〒370-1213 高崎市山名町918-9

高崎市技能開発センター2階

TEL 027-324-0555 / FAX 027-324-0677

E-mail:takasaki-chikyo@rengo-gunma.gr.jp

2024トータルライフアップ学習会を開催しました！



7月7日（日）に高崎地協・高崎地区労協共催による「2024トータルライフアップ学習会」を高崎市文化会館で開催し、高崎で働く仲間のみなさんとそのご家族を含め総勢700名程の方々に参加して頂きました。

今年の学習会は、なんと！お笑い芸人の小島よしおさんを講師としてお招きし、飯野詩帆さん（元群馬テレビアナウンサー）司会のもと「僕のおっぱっぴーコミュニケーション術」をテーマにしてトークセッションして頂きました。

小島よしおさんがお笑い芸人になろうとしたキッカケや、お笑いの仕事で人間関係をスムーズにするために気を付けていること、また、子どもたちに「学びの楽しさ、大切さ」を教えるためのコツや方法などお話して頂きました。また、会場のみなさんからの質問についても回答して頂き、普段テレビの中では聞くことができない話をたくさん聞けて貴重な時間となりました。トーク後に行なったお笑いライブではステージ上で子どもたちといっしょに「そんなの関係ねえ、はいおっぱっぴー！」と歌って踊って記念撮影して、参加されたご家族のみなさんには大変楽しい時間になったのではないでしょうか？

高崎地協は、今後も引き続き、ジャンルを問わず様々な方を講師にお招きして働く仲間のみなさんの生活が向上できるような学習会を開催してまいります。



トータルライフアップ学習会とは？

連合が開催している「トータルライフアップ学習会」とは、働く仲間やその家族を対象にして、生活の質を向上させるために開催している学習会です。分野を問わず様々な業界から講師を招き、参加者のみなさまが楽しみながら学べる内容を毎回提供しています。今年は小島よしおさんが講師でしたが、昨年は、TVで有名な気象予報士の天達武史さんをお招きし、気象災害への備えについての講演を行いました。

列島クリーンキャンペーン開催日決定！



列島クリーンキャンペーンの開催日が決定しました。今年はなんと！群馬テレビで大人気の「ポチっとくん」が遊びに来てくれます。みんなで楽しく「ポチっとくん体操」で準備運動をしてからゴミを拾いませんか？

開催日：11月10日（日）10時から
場所：山名地協事務所周辺

詳細については別途お知らせします。





「連合平和行動」に参加しました。

連合は、「安心して暮らし、働き、労働運動に携わることのできる社会」の実現のため平和運動にも積極的に取り組み、毎年「連合平和4行動」を実施しています。今回、高崎地協からも平和4行動のうち、沖縄（6月23～24日）、広島（8月5～6日）、長崎（8月8～9日）の3行動に参加しましたのでここにご報告いたします。

平和行動in沖縄

第二次世界大戦末期、米軍との3ヵ月に及ぶ「鉄の暴風」とも称される激しい地上戦で約20万人の命が奪われました。特に沖縄出身の犠牲者は約12万2,000人、犠牲者全体の約65%にのぼりました。この悲劇を二度と繰り返さないため、6月23日の沖縄「慰靈の日」に平和の尊さを心に刻んでいます。



参加者：猪岡議長、伊藤事務局長
1日目：6月23日（日）
・「2024平和オキナワ集会」に参加。



2日目：6月24日（月）
・南風原文化センターにて南部戦跡の展示品や沖縄陸軍病院南風原壕群20号を見学。
・沖縄県営平和記念公園の群馬塔にて群馬出身戦没者の慰靈。
・平和の礎、沖縄県平和祈念資料館の見学。
・ひめゆりの塔に「折り鶴」を納。資料館、旧海軍司令部壕見学。

平和行動in広島

第二次世界大戦終結直前の1945年8月6日午前8時15分、米軍によって原爆が投下され、約14万が亡くなりました。今も多くの方が後遺症に苦しんでいます。人類史上初めて原爆が投下された広島から世界に向けて、悲劇が二度と繰り返されないよう訴え続けています。



参加者：小林副議長、山口事務局次長
1日目：8月5日（月）

・被爆体験伝承者のによる「被爆体験講話」の説明を受ける。広島平和記念資料館の見学。



・連合広島主催「ピース・ウォーク」に参加、原爆ドーム、原爆死没者慰靈碑などモニュメントを見学、説明を受ける。

・平和記念公園内の「原爆の子の像」に「折り鶴」を献納。

・「2024平和ヒロシマ集会」に参加。

2日目：8月6日（火）
・広島市主催「平和記念式典」に参加。

平和行動in長崎

広島に続き1945年8月9日午前11時2分、長崎にも原爆が投下されました。約7万4,000人が亡くなり、約7万5,000人が重軽傷を負ったほか、今も多くの方が後遺症に苦しんでいます。長崎から世界に向けて、平和への祈りを込め、二度と核兵器が使われないよう訴え続けています。



参加者：齊藤副議長

1日目：8月8日（木）

・「2024平和ナガサキ集会」に参加。

2日目：8月9日（金）

・長崎市主催「平和記念式典」に参加。
・連合長崎主催「ピース・ウォーク」に参加。原子爆弾落下中心地碑や浦上天主堂遺壁、被爆当時の地層などを見学、説明を受ける。



・「折り鶴」を原子爆弾落下中心地碑に献納。

平和行動in根室について

北方四島は日本固有の領土ですが、第二次世界大戦終結直後、ソビエトが侵攻。約1万7,000人の日本人住民が故郷を追われました。それ以降、今日まで、ソビエトそして



ロシアによる不法占拠が続いている。領土返還と日ロ平和条約の締結なくして真の平和はありません。連合は北方領土の早期返還と日ロ平和条約の締結を求める運動を平和行動in根室として取り組んでいます。高崎地協は参加していませんが今年度は9月6～8日に開催しました。

連合群馬 高崎地協

では、ホームページ地協の活動内容を詳しく掲載しております。今回、ご報告した「連合平和行動」についても写真を交えて見やすく紹介しております。ぜひ下記のQRコードから高崎地協ホームページをご参照ください。

